

## 南三陸町立伊里前小学校

2015年 1月 5日

大西 歩実(香川大学大学院教育学研究科)

北林 雅洋(香川大学教育学部)

### 【文献】

- (1) 「想定を変えて毎月行う避難訓練－宮城県南三陸町立伊里前小学校－」学校安全Web Web社のたより第30号(2014.2) より  
<http://www.jnsport.go.jp/sanzen/Tabid/1718/Default.aspx>

### 【場所】

伊里前湾から約200mの位置にある。

住所:宮城県本吉郡南三陸町歌津伊里前113

### 【東日本大震災による被害】

津波により1階床上50cmが浸水。



### 【震災当日の様子】

低学年の児童が下校した直後、地震が起こった。汽車やバスで下校しようとしていた児童もいたが、地震後に下校途中の児童を学校に連れ戻したため難を逃れ、児童は全員無事であった。

地震発生時学校にいた児童は、まず校庭に避難し、その後高台にある中学校に避難して、最終的には、さらに高い場所にある空き地に避難した。

また、震災前は避難所に指定されていたが、現在は避難所指定は解除されている。(1)

### 【調査して言えること】

学校は高台にあり標高は約15mで、海から約200mの場所にあり、海から学校まで山などの遮る地形は無いため、地震の際は津波を警戒する必要のある学校である。高台にあるため、学校からは海の様子が見える。

学校の北隣には歌津中学校があり、伊里前小学校よりも標高が高く約23mある。また、小学校と中学校のある高台は山の中腹に位置しており、中学校の隣の道路を進むとさらに高い場所に避難することができる。

すぐに山に登ることができる、学校外への避難がしやすい学校である。



東から見た学校(2014/3/18撮影)

※ 向かって右側の高くなっている土地に中学校がある。



歌津中の北側の道路から見た伊里前小と海(2014/3/18撮影)